

中国四国農政局新技術・新工法概要表(様式2)

新技術の名称	底樋管			本概要書作成日	H25年7月16日	
副題	地盤の変形にも追従するフレキシブルな止水ジョイント工法を採用したプレキャストコンクリート底樋管			開発年度	1997年度	
区分	1.工法	2.材料	工種分類 (2件まで記入可)	工種番号	工種分類	備考
	3.機械	4.製品		12 7-2		
5.その他						
開発会社(機関名)	大和クレス株式会社					
問合せ先	会社名	大和クレス株式会社		担当部署	開発部開発課	
	住所	岡山県岡山市中区藤原西町2丁目7-34				
	担当者氏名	松永 啓嗣		TEL	086-271-1221	
	FAX	086-273-4005		関連するURL	<a href="http://www.daiwa-cres.co.jp/">http://www.daiwa-cres.co.jp/</a>	
開発の趣旨・目的	一般的な現場施工の底樋は、鉄筋工、型枠工、コンクリート工、養生工等の複雑な工程が発生し施工期間も長期間となっていた。底樋管本体をプレキャスト化することにより工期短縮を実現し、プレキャストの弱点となりがちなジョイント部も独自の止水ジョイント工法を採用したことにより克服した。					
技術の概要	耐震性、止水性、可とう性に対し優れた性能をもち、施工性、経済性にも優れたジョイント工法を採用したプレキャスト底樋管。底樋管本体をプレキャスト化することで、施工の省人化、省力化、工期の大幅な短縮が可能。本体頂版部分は、アーチ状になっており高盛土の現場にも使用できる。					
適用範囲(条件)	ため池の底樋管、暗渠水路 土被り15m以下 充填材(エポキシ樹脂系)の使用により雨・雪等悪天候時の施工は避ける。					
特徴(メリット・デメリット)	1 工期の大幅な短縮が可能。排水工、交通規制の期間を最小限に抑えることができる 2 道路を半分ずつ開放するなど現場に柔軟に対応ができる 3 止水効果の高いジョイント工法により内水圧0.1MPaでも漏水はありません 4 高盛土(15m以下)の場合でも適用可能					
説明図 構造図	 <p>底樋管φ800製品</p>					

特許	1.取得済( ) 2.公開中( ) 3.出願中 4.出願予定 5.無			
実用新案	1.登録済( ) 2.出願中( ) 3.出願予定 4.無			
キーワード	選択	①農業生産性向上 ②高付加価値農業 ③生活環境 ④自然環境 ⑤景観保全 ⑥生態系保全 ⑦国土保全 ⑧コスト削減 ⑨施設管理 ⑩施工作業効率 ⑪施工精度 ⑫長寿命化 ⑬機能診断 ⑭予防保全 ⑮補修工法 ⑯災害復旧 ⑰安全性向上 ⑱その他		
	⑱その他			
発表文献				

農業農村整備事業における施工実績(最新10件まで)

事業名	事業主体(農政局、都道府県名等)	工事名	施工年度	備考
	京丹後市	向町地区明力谷池改修工事	2012年度	
	加古川流域土地改良事務所	新池改修工事	2012年度	
	加古川流域土地改良事務所	永室皿池	2012年度	
	加古川流域土地改良事務所	廣瀬谷1・2・3号池地区	2011年度	
	姫路土地改良事務所	鷺ヶ倉上池地区ため池改修工事	2011年度	
	加古川流域土地改良事務所	芦池改修工事	2010年度	
	兵庫県光都土地改良事務所	観音池地区ため池改修工事	2010年度	
	龍野土地改良事務所	西の峠池地区ため池改修工事	2009年度	
	広島県東広島市	道路改良工事(寺家北16号線)	2008年度	
	広島県神石郡神石高原町	大忠北地区農道改良工事	2007年度	

農業農村整備事業以外の施工実績(最新10件まで)

発注者	施工年度	工事名